



2026年3月27日

株式会社アドバンスト・メディア

給与レンジを引き上げ全社平均約 9.5%の賃上げ実施 新卒初任給を最大で約 14%増額し、AI 人材投資を加速 ～AI 領域の成長戦略実現に向け「AI エンジニア手当」を導入～

株式会社アドバンスト・メディア（本社：東京都豊島区、代表取締役会長兼社長：鈴木清幸 以下、アドバンスト・メディア）は、AI 事業のさらなる成長に向けた人材への投資強化を目的に、2026年4月より新卒初任給を最大で約 14%引き上げるとともに全社員を対象に給与レンジを引き上げ、全社平均で約 9.5%の賃上げを実施します。あわせて、賞与総額を前年度比で大幅に増額し、年間支給水準は従来の約 2 倍となる見込みです。

当社はこれまで、国内シェア No.1^{※1}の AI 音声認識 AmiVoice を中核に AI 市場を創造・牽引してまいりました。今後は、2026 年度に売上高 100 億円の達成を目標に、音声を起点に企業の AI 活用を包括的に支援する「音声 AI イネイブラー」となるべく事業を進化させていきます。この AI 成長戦略を加速させるため 2025 年にはデータセンターを開設し、また、既存サービスの生成 AI 連携やプラットフォーム化を進めるとともに、M&A を含む外部リソースの活用を積極的に進めてまいります。

今回の給与制度改定はこうした事業成長に向けて、人材への積極投資が経営の最重要テーマと位置付けて実施するものです。

今回の改定により、新卒初任給は学部卒 30 万円、修士卒 33 万円、博士卒 35 万円となります。特に博士卒については約 14%の引き上げとなり、AI 分野における高度人材の獲得競争に対応する水準へと引き上げます。また、全社員の給与レンジを底上げすることで、若手社員が早い段階から成長を実感できる環境を整えます。こうした取り組みにより、全社平均約 9.5%の賃上げを実現し、労務行政研究所発表の 2026 年の全国平均約 4.7%^{※2}を大きく上回る水準となります。さらに、社員の実績や役割、責任を明確に処遇に反映するための評価制度の改善も実施し、若手社員の成長と挑戦を後押しする環境の整備を行います。

加えて、AI 技術の研究・開発を担い、高い専門性を発揮して当社の中核技術を支える新卒入社 5 年目までの AI エンジニアを対象に、新たに「AI エンジニア手当」を導入します。「AI エンジニア手当」は、国内でも導入例が少なく、当社の競争力の源泉である技術領域への積極的な投資で高度人材の確保・育成を加速させます。

当社では、「HCI（Human Communication Integration）の実現」をビジョンに掲げ、人がキカイに自然に意思を伝えられる時代を拓くべく、AI 音声認識 AmiVoice を主軸とした事業を行っています。

今後もさらなる事業成長を目指し、従業員が働きやすい環境づくりに取り組んでまいります。

■ 報酬制度改定の概要

対象：全正社員

実施内容：給与水準の改定

改定金額：・学部卒：従来 27.5 万円（年俸 330 万円） → 30.0 万円（年俸 360 万円）
・修士卒：従来 29.0 万円（年俸 348 万円） → 33.0 万円（年俸 396 万円）
・博士卒：従来 30.8 万円（年俸 360 万円） → 35.0 万円（年俸 420 万円）
・全社平均賃上げ率：約 9.5%
・賞与総額：前年度から増額
・「AI エンジニア手当」：AI エンジニア職（開発職の新卒入社 5 年目まで）が対象
実施時期：2026 年 4 月入社より適用

■「豊島区ワーク・ライフ・バランス推進企業」に認定

当社は、従業員が働きやすい職場づくりへの取り組みが評価され「豊島区ワーク・ライフ・バランス推進企業」に認定されています。本制度は、社員のワーク・ライフ・バランスを推進し、仕事と生活が調和した職場の実現に向けた取り組みを実施している企業を豊島区が認定するものです。認定を受けるには、「育児や介護をしやすい環境づくりができていないか」「男性・女性ともに働きやすい職場づくりが整備されているか」など、全 46 項目に積極的に取り組んでいることが必要となります。

■ハタラクエール 2026 の「福利厚生推進法人」に認定

当社は、ハタラクエール 2026 の「福利厚生推進法人」に認定されています。ハタラクエールは、福利厚生の実現・活用を力を入れる企業・団体・自治体を表彰する制度です。福利厚生の一層の普及・発展を目的に、優れた福利厚生を実施する法人、およびこれから福利厚生の実現を図ろうとする意欲ある法人を表彰・認証しています。

- ・ 当社の社会貢献への取り組みについて：
<https://www.advanced-media.co.jp/recruit/about/environment/csr/>
- ・ 当社の採用情報について：<https://www.advanced-media.co.jp/recruit/guide>

以上

参考資料 働きやすい職場づくりに向けたアドバンスト・メディアの取り組み

1. 就業時間 7 時間（週 35 時間）

就業時間を 9 時 30 分から 17 時 30 分の 7 時間としています。また時差勤務制度も取り入れており、ライフスタイルに合わせて就業時間を設定することが可能です。

2. 法定時間外労働 7.7 時間/月（8 時間超）

当社の法定時間外労働は月平均 7.7 時間で、厚生労働省^{※3}が公表している 2026 年の月平均の法定時間外労働 11.1 時間よりも 3.4 時間ほど短くなっています。

3. 有休取得率 82.0%

毎月第 2・第 4 金曜日のほか、連休の谷間を有休取得推奨日に指定。有休を取得しやすい雰囲気づくりに努めています。有給休暇のほか特別休暇として、結婚休暇 7 日、配偶者出産休暇 3 日などを設けています。

4. 育児休暇取得率 女性 100%、男性 100%

育児休暇取得率は、男女ともに 100%、復帰率も 100%です。厚生労働省の調査^{※4}による男性の育児休暇取得率 40.5%（2024 年）と比較しても、高い水準となっています。また、育児時短勤務が小学校 3 年生まで活用でき、5 時間/日まで短縮可能です（法定では 3 歳、短縮時間は 6 時間/日まで）。

5. リモートワーク制度

リモートワーク制度により、従業員のライフスタイルや業務特性に応じて出社とリモート勤務を併用するハイブリッド型勤務を推進しています。

※1 出典：ecarlate「音声認識市場動向 2025」音声認識ソフトウェア/クラウドサービス市場

※2 一般財団法人労務行政研究所発 2026 年 2 月 4 日発表資料より抜粋

<https://www.rosei.or.jp/attach/labo/research/pdf/000090356.pdf>

※3 出典：令和 8 年 3 月 9 日公表「毎月勤労統計調査 2026(令和 8)年 1 月分結果速報」

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/itiran/roudou/monthly/r08/2601p/dl/pdf2601p.pdf>

※4 出典：令和 7 年 7 月 30 日公表「令和 6 年度雇用均等基本調査」

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl/71-r06/06.pdf>

【会社概要】<株式会社アドバンスト・メディア>

- 代表者** : 代表取締役会長兼社長 鈴木 清幸
- 本社** : 東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 42F
- URL** : <https://www.advanced-media.co.jp/>
- 設立** : 1997 年 12 月
- 資本金** : 69 億 3031 万円 (18,392,724 株) (2025 年 12 月末現在)
- 事業内容** :
- ◆企業および企業内のユーザーや一般消費者へ AI 音声認識アミボイスをサービス利用の形で提供する「サービス事業」
 - ◆AI 音声認識アミボイスを組み込んだアプリケーション商品をライセンス販売する「プロダクト事業」
 - ◆AI 音声認識アミボイスを組み込んだ音声認識ソリューションの企画・設計・開発を行う「ソリューション事業」

1997 年に設立。Interactive Systems, Inc.（米国）と日本語音声認識 AmiVoice を共同で開発し事業化。2005 年には、音声認識専門の企業として初の東京証券取引所マザーズ市場（現：グロース市場）に上場し、音声認識事業で日本で初めて通年ベースで黒字化を達成しています。

「HCI（Human Communication Integration）の実現」をビジョンに掲げ、人が機械に自然に意思を伝えられる「ソフトコミュニケーションの時代」を拓くべく、音声認識ソフトウェア・クラウドサービス市場シェア No.1（出典：合同会社 ecarlate「音声認識市場動向 2025」）の音声認識 AmiVoice を主軸にした事業を展開。会議、医療、コールセンター、建設・不動産、物流・製造などの領域特化型エンジンとして、幅広いシーンで活用されています。

【本件のお問い合わせ】

報道関係

経営推進本部 広報グループ

・ TEL : 03-5958-1307